

利根沼田サイクルツーリズム推進事業

「10,000UP チャレンジ Day」 チャレンジャー決定！！



- ・先月参加者募集を行った「10,000UP チャレンジ Day」について、選考の結果、イベントに挑戦するチャレンジャーを決定しました。
- ・また、イベントを盛り上げる公式チャレンジャー及びサポーターの参加も決まりました。

1 10,000UP チャレンジ Day 概要

- (1) 開催日：令和5年7月8日（土）、9日（日）
- (2) イベント概要：

現在開催中のキャンペーン「ツールド×10,000UP in Gunma」の5コース（獲得標高計約10,000m 距離486km）を2日間で走破するチャレンジイベントです。

特設サイト



<注>

<注>走行時に登った高さの合計

2 チャレンジャー

- (1) チャレンジャー

選考により14名を決定しました。全国各地のレースイベントにおける上位入賞者など、過酷なイベントの挑戦者としてふさわしい猛者揃いです。

- (2) 公式チャレンジャー

当イベントを盛り上げるため、サイクル界隈を賑わす著名サイクリスト「篠さん」、「高岡亮寛さん」の2名が電撃参戦します。

3 サポーター

- (1) 公式サポートチーム

「群馬グリフィンレーシングチーム」の2名の選手がサポーターとして一緒に走ります。

- (2) サポート企業

東京電力パワーグリッド株式会社高崎支社がチャレンジャーのサポートを行います。

※チャレンジャー & サポーターの詳細は別紙のとおりです。

1 チャレンジャー

(1) チャレンジャー

14名の”我こそは”と「脚」に覚えのある猛者達が名乗りを上げました。特設サイトで紹介しておりますので是非ご覧ください。Mt.富士ヒルクライムゴールド獲得者、JBCF 西日本ロードクラシック優勝者、その他国内ヒルクライム年代別入賞者、そして数々のブルベ完走者等、「変態」の名に相応しいチャレンジャーが利根沼田の地をライドします。どんなドラマを繰り広げるかご注目ください。

(2) 公式チャレンジャー

〔篠さん〕

YouTube を中心に自転車インフルエンサーとして活動。坂を求めて全国の様々な山道を登っている。

昨年開催の 10,000UP チャレンジ Day にも公式チャレンジャーとして挑戦し、チャレンジャーと共に見事全行程を制覇。数々のヒルクライム大会でも輝かしい成績を残す。



〔高岡亮寛さん〕

中学時代にロードバイクに出会い、大学時代には全日本大学対抗選手権（ロードレース）優勝、U23 世界選手権完走などを果たす。

その後競技から引退するが、2006 年よりホビーレーサーとして競技に復帰。国内ホビーレース最高峰の1つとしてホビーレーサーの甲子園とも称される「ツール・ド・おきなわ 市民 210km」を前人未到の過去最多 7 回優勝。2020 年には、自転車日本縦断記録がギネス世界記録に認定された。



©Makoto Ayano / Cyclowired

2 サポーター

(1) 公式サポートチーム

〔群馬グリフィンレーシングチーム〕

金子宗平選手、小山貴大選手

2015 年に群馬県初の地域密着型プロロードチームとして誕生。若手からベテランまで所属し、厚みを持ったバランスの取れたチーム。

特に金子宗平選手は 2022 年全日本選手権・個人 TT 男子エリート優勝、全日本ロード選手権 8 位、J プロツアー 2023 第 9 戦「群馬 CSC ロードレース 6 月大会」優勝、2023 第 19 回 Mt 富士ヒルクライムでは主催者選抜クラス男子で優勝するなどロードレース界で話題の選手。



金子選手



小山選手

(2) サポート企業

〔東京電力パワーグリッド株式会社 高崎支社〕

自社所有の電気自動車の電源供給機能を活用し、コース上にある道の駅でチャレンジャーの携帯電話やサイクルコンピュータの充電サポートのほか、補給食の配付を行っていただきます。